

にのみやまちとしょかん 図書館だより



第 20 号

特集

地域資料 ~ 収集のとりのくみ ~

地域資料コーナーでは、神奈川県内の各地域の資料と、二宮関連の本を中心に集めています。

二宮の歴史や文化の資料を保存することは、図書館の大切な役目です。保存するだけでなく、広く町民の皆さんへご紹介できたらという思いで、3年前から二宮ゆかりの人物調査と特別コレクションの収集に取り組み始めました。更なるコーナーの充実を目指して日々調査を続けています。

今回は、この地域資料収集の取り組みについてご紹介します。

特別コレクション

特別コレクションとは「二宮に造詣が深く、活躍した人物、または事項について、あらゆる資料を収集する」という館の方針に基づいて、継続して収集している資料です。現在、「山川方夫」「柴野拓美」「原石鼎」の3氏に関する資料を特別コレクションと定めて収集しています。所蔵冊数は、約 200 冊です(2006年2月現在)。絶版などの理由で現在入手困難となっている貴重な資料が多いため、通常は書庫に保管しています。所蔵リストは地域資料コーナーに置いてありますので、館内閲覧をご希望の方は2階カウンター職員におたずねください。

Ⅰ 山川 方夫

やまかわ まさお
1930~1965
作家

図書館だより
第4号(2003.7月号)掲載

画像なし

疎開をきっかけに、1944年より二宮に暮らす。『日々の死』『最初の秋』など、二宮町が舞台となっている作品も多数。1965年、二宮駅前での交通事故により34歳で急逝。

Ⅰ 柴野 拓美

しばの たくみ
1926~
SF作家・翻訳家・評論家

第17号(2005.9月号)掲載



1957年、日本最初のSF同人誌『宇宙塵』を創刊、現代表。日本のSF界を代表する存在として、世界的に活躍中。ペンネームは小隅 黎(こすみ れい)。1977年より二宮に在住。

Ⅰ 原 石鼎

はら せきてい
1886~1951
俳人

本名: 原 鼎
第20号(本号)掲載



高浜虚子に認められ、その才能を高く評価された、近代を代表する俳人。1921年に俳句雑誌『鹿火屋』創刊、主宰。1941年より二宮に隠棲し、療養生活を送った。

二宮ゆかりのコーナー



二宮ゆかりのコーナー

二宮ゆかりの人物や文学作品を集めて展示しています。今までに本紙で紹介したゆかりの人物については、一人ずつまとめた「二宮ゆかりの人物調査票」や関連資料のファイルなども作成し、人物ごとに展示しています。館内閲覧は自由です。

展示ケース

特別コレクションや二宮ゆかりの人物の関連資料を、より詳しく展示紹介するため、2005年10月から設置しました。展示ケースは、3ヶ月ごとに内容の入れ替えを行なっています。4月からは「特別コレクション 原石鼎」を予定しています。

《これまでの展示内容》

「特別コレクション 山川方夫・柴野拓美」(2005年10~12月)
「二宮ゆかりの人物 林芙美子・杉田つる」(2006年1~3月)

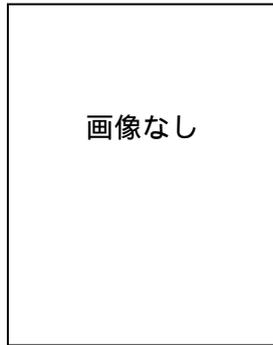
地域資料コーナーの資料は全て貸出が出来ません。これは、貴重な資料だからという理由だけでなく、「図書館には、地域の事を調べるための資料がいつでも必ずある」という状態を保つためです。(ただし、貸出可能なものがほかにある場合もありますので、2階カウンター職員におたずねください。)

地域資料コーナーへのご意見や、二宮ゆかりの人物に関する情報等がありましたらお寄せください。お待ちしております。

図書館の書架には、いろいろな「入門書」が並んでいます。各種スポーツや登山などアウトドアのものも、音楽や絵画、茶道といったインドアのものも、本当にいろいろなジャンルのものが揃っています。

今月の展示テーマは「あたらしいこと始めよう!」。様々なジャンルの入門書を集めました。

その中から、ここでご紹介するのは「**はじめてのブーケとコサージュ - ウェディングやイベントで大活躍! -**」(井越和子著 / 主婦の友社 / 2005.10 / GB627.9 1)です。



画像なし

初心者にも簡単に作れるブーケ、季節ごとの素材を使ったブーケや、プリザーブドフラワーを使ったブーケの作り方なども紹介されています。ガーデニングから始めて、いつか自分で作った花をブーケにする...なんてことができれば、素敵ですね。

春が来ると、何か新しいことを始めたくなるもの。展示テーブルに並んだ本から、あなたにぴったりの「あたらしいこと」が見つかるといいですね。

新しく入った本 CD DVD



「楽しい健康ウォーキング入門」

(團原健弘著 / 技術評論社 / 2005.11 / 498.3 ヲ)



画像なし

最近、生活習慣病の予防や健康促進のために、スポーツ・ダイエット・身体に良い食材選び・サプリメント等に関心が高まっています。今回は、手軽なスポーツ、ウォーキングの正しい考え方と実践法をマスターできる本の紹介です。

「ウォーキングの効果・効用」

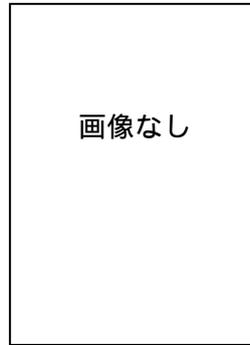
に始まり、「健康になれるウォーキング法」「目的別のウォーキングプログラム」「より効果を高めるためのプラス知識」までが1冊にまとめられています。

カラーの写真やイラスト入りでとても読みやすいので、なかなか始められない方、忙しくて時間がとれない方、どうしても継続できない方、ぜひ一度、目を通してみてください。

映像 DVD

「新・八犬伝 - 辻村ジュサブローの世界 -」

(人形劇クロニクルシリーズ4 / NHKソフトウェア / 2003.1 / 777シ)



画像なし

滝沢馬琴作「南総里見八犬伝」を原案とし、1973年4月から2年間に渡り放映された作品の第1話、第20話、第464話(最終回)が収録されています。

放映時の平均視聴率は20%台だったということなので、記憶に残っている方も多いと思います。当時は幼さゆえに怖いと感じた人形たちが、あらためて見ると個性豊かで魅力を感じます。懐かしさと共に、昔と今の感覚の違いを楽しむのもおもしろいのではないでしょうか。坂本九さんの軽妙な語りで話はテンポよく進んでいきます。全編を通して見たいところですが、残念なことに映像として残っているものは、現在のところこの3話のみだそうです。

このDVDには、この他に人形師・辻村寿三郎さんと、坂本九さんのインタビュー、「新・八犬伝」の終了後に放映された「真田十勇士」の第1話、第443話が収録されています。

録音 CD

「アメイジング・グレイス」

(本田美奈子歌 / コロムビアミュージックエンタテインメント / 2005.10 / 290ホ)



画像なし

昨年11月に病気で亡くなった本田美奈子さんの最後のミニアルバムです。タイトル曲の他、CD初収録の「ララバイ」を含む6曲が入っています。

どの曲も伸びのあるソプラノの歌声が印象深いです。

解説書には闘病中に書かれたファンへの自筆メッセージも載っています。写真も可愛らしく、もう新しい曲を聞くことができないのが残念です。

「アメイジング・グレイス」はいろいろな人が歌っていますが、この日本語バージョンの歌詞もぜひ一度聴いてみてください。

ふう～ん

学ランの「ラン」とは?

学ランの「ラン」は、江戸時代の隠語で洋服を意味する「ランダ」が略された語。学生が着るランダで「学ラン」となった。ランダが洋服をさす由来は、鎖国時代の日本で「西洋」は「オランダ」のことを言ったため、一般的には「蘭服(らんぷく)」と呼ばれた。

図書館発見 ⇨⇨⇨ AVコーナー [1階]

AVコーナーは図書館1階のカウンター奥にあり、各種AV資料の書架と映像ブース・リスニングブースがあります。2月末現在、DVDが993点、ビデオが4125点、CDが6751点、カセットが560点あります。

新しい資料は、毎月5日と20日の2回、「新着資料」として出しています。また、偶数月には、新着資料架の裏側でAV資料のテーマ展示をし、様々なジャンルの資料を紹介しています。2月には、モーツァルト生誕250年ということで、モーツァルトのCDやビデオを展示しました。



映像ブース



AVコーナー



リスニングブース

映像ブース・リスニングブースでは、図書館所蔵のAV資料を見たり聴いたりすることができます。利用される資料を選んでカウンターにお申し出ください。ブースの利用受付とヘッドホンの貸し出しをいたします。

本や雑誌などと同様、AV資料も開架の棚のスペースに限りがあるため、資料の多くが書庫に入っています。多くの資料が皆さんに利用されるのを待っています。ぜひ検索してみてください。

ベストオーダー
2006年1月～2月
この期間に予約が多かった本です

【児童書】

- 第1位 ライオンと魔女(ナルニア国ものがたり 1)
- 第2位 カスピアン王子のつづえ
(ナルニア国ものがたり 2)
- 第3位 朝びらき丸東の海へ
(ナルニア国ものがたり 3)
- 〃 エルデスト(ドラゴンライダー 2)上・下
- 第4位 まんげつによるに
(シリーズあらしのよるに 7)
- 第5位 パーティミアス -ポトマイアの門-
- 〃 マーリン 5 失われた翼の秘密

【一般書】

- 第1位 白夜行/東野圭吾
- 第2位 容疑者X(Ⅰ)の献身/東野圭吾
〃 ダ・ヴィンチ・コード 上・下/ダン・ブラウン
- 第3位 生協の白石さん/白石昌則
- 第4位 東京タワー/リリー・フランキー
- 第5位 マオ 上・下/ユン・チアン、ジョン・ハリデイ
- 第6位 スープ・オペラ/阿川佐和子
〃 博士の愛した数式/小川洋子

二宮ゆかりの人物

はら せきてい
原 石鼎 (俳人)

二宮の^{ちそくじ}知足寺の境内には、「秋はあはれ冬はかなしき月の雁」という句碑が立っています。これは、原石鼎という俳人が、秋から冬にかけて二宮の月夜を渡っていく雁の姿を詠んだ句です。

原石鼎の本名は原^{はらかなえ}鼎といひます。明治19年6月1日に島根県出雲市に生まれました。生家は代々医者の家で、石鼎も医者を目指しますが、もともと俳句や絵画に関心の高かった石鼎は、文芸活動にのめりこみ、せつかく合格した京都医専も退学となってしまいます。明治45年、石鼎は次兄をたよって奈良県東吉野村を訪れます。吉野の風土は、石鼎の歌心を大いに刺激し、兄の手伝いをしながら暮らした二年足らずの間にたくさんの名吟が生まれました。「頂上や殊に野菊の吹かれ居り」「高々と蝶こゆる谷の深さかな」などは、当時の俳壇に新鮮な衝撃を与え、石鼎の名は広く知られるようになりました。大正10年、俳句雑誌「草汁」を譲り受けた石鼎は、吉野で詠んだ「淋しさにまた銅鑼打つや鹿火屋守」という句にちなんで「鹿火屋」と誌名を改めます。石鼎が病気治療のため、

東京を離れて二宮に移り住んだのは、昭和16年、55才のときでした。折しも、戦争の最中で、昭和20年、本土決戦のうわさがながれると、二宮



知足寺にある石鼎の句碑

海岸には米軍の上陸が想定され、人々は山手に逃げる支度を始めました。この時、病床の石鼎は、夫人に向かって、「この体では逃げおおせるものではない」と、この地にとどまる決心を告げたといわれています。

昭和26年12月20日、石鼎は65才でこの世を去りました。石鼎には『^{みよしの}深吉野』『定本石鼎句集』などの句集の他、

著作には『俳句の考へ方』『言語学への出発』などがあります。その後、「鹿火屋」は夫人のコウ子、養子の^{ゆたか}裕と継承され、現在では裕夫人の原和子氏が主宰をつとめています。石鼎の風雅の志を継ぐ「鹿火屋」は、来年の8月で1000号を迎えます。

*今回の「二宮ゆかりの人物」は、原朝子氏(原石鼎ご令孫)に執筆していただきました。ご協力ありがとうございました。

画像なし

「鹿火屋」362号
石鼎の追悼号
(昭和27年3月号)
表紙は棟方志功画

原石鼎 参考資料

- 『原石鼎全句集』(原石鼎著/沖積舎/1990/T Ⅱ)
- 『深吉野』(原石鼎著/鹿火屋会/1964/T Ⅱ)
- 『花影 - 自選句集 - 』(原石鼎著/改造社/1937/T Ⅱ)
- 『俳人原石鼎 - 鑑賞と生涯 - 』(小室善弘著/明治書院/1973/T Ⅱ)
- 『石鼎とともに』(原コウ子著/明治書院/1979/T Ⅱ)
- 『原石鼎ノオト』(原裕著/鹿火屋会/1976/NY Ⅱ)
- 『鹿火屋』(雑誌) 毎月1日発行/かびや会)

このコーナーでは、二宮にゆかりのある人物や文学作品等をご紹介します。ここで紹介された人物や作品関連の情報がありましたら、図書館までお寄せください。

お知らせ・お願い

住所や氏名、電話番号の変更がありましたら、お知らせください

住所変更の場合は新規に登録された時と同様に住所・氏名が確認できるものが必要です。変更後の保険証・免許証・自分宛の郵便物等をお持ちください。

利用カードの更新手続きを行なっています

図書館では、利用カードを作成してから5年が経過する方に、登録更新手続きをお願いしています。住所等の確認のために行うもので、変更のない方も手続きが必要です。手続き期間に入った方には、貸出時にお伝えしますので、お早めに手続きをお願いします。利用カード・住所確認書類をお持ちください。

図書館でインターネットが利用できます

2階の調査相談カウンターの横に、インターネットが利用できるパソコンを2月より1台設置しました。申し込み制で時間制限等がありますので、ご利用の際は2階のカウンターにお申し出ください。

予約ランキング、ご覧ください

図書館での予約人数が多い図書のランキング表示を、3月から1階の階段右脇ではじめました。毎週金曜日の更新です。どうぞお楽しみに。

図書館資料は町民の財産です。大切にしましょう！

最近、図書館の資料が傷つけられた状態で発見されています。本や雑誌の切り取りや書き込み、ページを折るなどの行為は絶対にしないでください。何かお気づきの点がありましたら、職員までお知らせください。

利用者の声 Q&A

Q：新しくいった本や今人気のある本を教えてください。

A：新しくいった本は、1階（児童）と2階（一般）の新着コーナーに並んでいます。貸出されているものもありますので新着図書リストをご覧ください。また利用者用検索端末では、新着案内は分野別に、今人気のある本はベストオーダーとして予約の多い順にご案内しており、現在の配架場所や貸出状況なども確認できます。更に予約ランキング（1階に掲示）や図書館だよりでもご紹介していますので、併せてご利用ください。不明な点は図書館職員にお気軽にたずねてください。

行事

くわしくはお問い合わせください。

ちいちゃいおはなし会

3月 8日（水）
4月 12日（水）
5月 17日（水）

おまけのおはなし会 おはなし会とおりがみあそび

3月 18日（土）
4月 15日（土）
5月 20日（土）

わらべうたであそぼう！

3月 17日（金）
4月 21日（金）
5月 19日（金）

雑誌の リサイクルコーナー

3月 26日（日）
4月 23日（日）
5月 28日（日）

にんぎょうげき大会

月日 3月25日（土）
時間 午前10時～11時
場所 ラヂアンミーティングルーム2
てぶくろ座 「まんまるパン」
ぽこ・あ・ぽこ
「うたとパネルシアター」
ぐりぐら座 「ぐりとぐら」
入場無料。事前申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

展示テーマ

2月 | 一般 / 『Buongiorno!～イタリア関連資料展示』
| 児童 / 『あったまろう！』
| A V / 『モーツァルト 生誕250周年』

3月 | 一般 / 『あたらしいこと始めよう！』
| 児童 / 『おいしそう！』

特設展示

1月・・・『第134回 芥川賞・直木賞発表』
2月・・・『茨木のり子さんをしのんで』

地域資料コーナー 展示ケース

1～3月・・・『二宮ゆかりの人物 林芙美子・杉田つる』
4～6月・・・『特別コレクション 原石鼎』

ひとつだけ ～編集後記にかえて

4月23日は「子ども読書の日」です。この日は文豪シェークスピアと「ドン・キホーテ」の作者セルバンテスの命日でもあり、ユネスコが「世界・本と著作権の日」と宣言していることなどにちなんでいます。子どもの「読書離れ」が指摘されている中、その原因は、情報メディアの発達と生活環境の変化にあるとも言われています。読書は言葉を学び、創造力を豊かにし、生きる力を身に付けていく上で、欠くことができないものです。図書館でも、おはなし会や展示コーナーなどを通じて、子どもが読書に親しむことのできる活動を行っていますのでぜひ足を運んでみてください。余談ですが、4月23日は「サンジョルディの日」「国際マルコーニデー」「地ビールの日」でもあります。